

平成27年度

学生によるオレンジリボン運動

　　　　　　　大学　実施報告書

実施主体　社会リハビリテーション研究会

実施内容　オレンジリボンの配布・講演会を聞いての学習

|  |
| --- |
| ➀事前に取り組んだ内容 |
| ・オレンジリボン制作と児童虐待の勉強会を実施  　・「子どもの貧困」や「児童虐待」について調べ、報告しあう機会を持った。  　・外部の勉強会や研修に参加した学生から報告を行い、その情報を共有した。具体的には、シングルマザーの貧困の問題などの勉強会であった。  ・児童養護施設や乳児院で働いた経験を持つ先輩をゲストに招き、児童虐待の現状、社会的養護で生活する子どもたちの生活や心のケアの状況についてお話を伺った。 |
|  |
| ②実施期間に取り組んだ具体的内容 |
| ・オレンジリボン配布  本学学生を対象としたオレンジリボンの配布。今年度は児童福祉論受講生への配布を行った。  ・児童虐待講演会の開催（大学の人権問題講演会として開催されたもの）  児童福祉論の授業に、虐待経験のある方を講師として招き、虐待をする側の気持ちや背景、怒りをコントロールする方法などを伺い、虐待を防ぐために大学生ができることを考える機会を持った。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ③オレンジリボン運動を終えて・・・ |  | 島田妙子さんの講演会の様子 |
| ・児童虐待をする側の人の気持ちなど考えたことがなかった。貴重な機会となった（２回生　男子）  ・負の感情をどのようにコントロールするかについてもっと考えたいと思った（２回生　女子）  ・心の問題について考えることができて良かった（１回生　男子）  ・ソーシャルアクションし、施設の仕事や子どもの現状を伝えていきたい（４回生　女子） |

【神戸学院大学】　http://www.kobegakuin-sr.jp/